



特別増資 500250 にて 1口 500 円毎週受け付けています。出来るときに出来る範囲で、**ご協力宜しくお願い致します!!**

COOP JOSO NEWS LETTER 2018 2-1

2018. 1. 22

facebook やって
います!

COOP JOSO News Letter

常総生活協同組合
発行 / 生協広報G



【ものづくり・人づくり・地域づくり】2017 年度活動テーマ ~地元のやさいを食べよう~

2018 年新しい取り組みを スタートします!!

1. 商品カタログリニューアル(2月2回~)
2. 商品に関して、供給日の前日 17 時まで受注可能になります (2月2回~)
3. 組合員専用ダイヤルの開設(2月1回~)
4. 注文用紙のリニューアル (4月1回~)
5. ホームページリニューアル (今春予定)

1. 商品カタログリニューアル

2015 年から基礎商品 (調味料、雑貨 etc...) が毎週注文できるようになり、商品案内 (カタログ) のレイアウトが大きく変わりました。表紙ではその時期のトピックなテーマや産地・生産者を取り上げ、商品の背景や生産者の想いなどを詳しくお伝えする紙面展開をしてきました。この形も魅力ある紙面ですが、組合員さんからも「基礎商品を商品カタログにもっと載せてほしい」や「注文番号と価格が同じ色なので間違えてしまう」などカタログに関するご意見も多数いただいたため、1月29日(月)~配布する2月2回のカatalogをリニューアルすることになりました。

これまで、別冊カタログに掲載していた基礎商品やお菓子、家庭雑貨なども商品案内 (カタログ) 本紙に定期的に掲載し、商品の価格表示も注文番号と区別しやすいように赤字になります。見やすく利用しやすいのはもちろんですが、旬の素材を使った料理の提案など組合員さんの日々の暮らしに役立つ知恵や提案ができる便利帳のような紙面を目指してリニューアルしますので、是非生協の商品を健康で経済的な暮らしにお役立てください。



2. 一部商品に関して、供給日の前日 17 時まで受注可能になります(2月2回～)

現在、別冊カタログとして【わが家の基礎調味料】、【くらしの雑貨】の2種類があります。2月2回の商品カタログのリニューアルに伴い、別冊カタログ掲載の商品が商品カタログへ掲載されるようになりました。今までの別冊カタログの位置づけは【毎週注文できます】という位置づけでしたが、今後供給日の前日 17 時までには☎もしくは Fax でご連絡いただければ供給日に【追加お届け】という形でお届けできるようになりました。**※今後 WEB 注文の所でも受けられるようにしていきます。**

「醤油がきれちゃった」「せっけんがなくなりそう」「トイレトペーパーの在庫がなくなりそう」など、注文書の提出日に間に合わなかったときにご活用下さい。

商品カタログで【前日 OK】というアイコンがついている商品が目印になります。

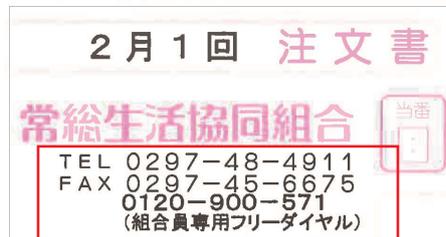


3. 組合員専用ダイヤルの開設 (2月1回～)

電話注文、生協への問合せなどの時に利用できる【組合員専用ダイヤル】を開設しました。【組合員専用ダイヤル】の電話番号は、外部向けには広報せず、組合員と生協の連絡ツールと考えています。皆さんへ毎週お届けしている注文(OCR)用紙の左上に記載されていますご確認ください。

【組合員専用ダイヤル】は、生協の営業時間内は今まで通り職員が対応し、営業時間外(17:30～20:00)は(仮)コールセンター(現在開設に向け準備中、開設までは職員が対応します。)が対応し、その時間の後は留守番電話サービスを準備中です。コールセンターを開設することで供給職員等の業務への集中、労働時間削減、帰宅時間を早めることを目指していきます。

また、営業時間外の一般外部からの電話連絡に対して音声メッセージでの「営業時間の終了」をアナウンスしていきます。



4. 注文用紙のリニューアル (4月1回～)

商品カタログに掲載されている商品の商品名、価格を印字することになりました。別冊カタログに掲載されていた商品が毎週の商品カタログに掲載される露出が増えます。商品カタログで掲載しているすべての商品が対象で印字されます。商品カタログに掲載されていない商品は注文番号で記載していくようにしていきます。

▼イメージ画像▼

商品名、価格が印字されます。

別冊に掲載されている毎週注文できる商品はこちらにご記入ください。

5. ホームページリニューアル（今春予定）

現在のホームページは2013年に作成しました。そこから時代は流れてSNSの発信が当たり前の時代になり、ホームページは発信というより、企業の顔として位置づけられてきています。現在のホームページは組合員さんが見る事が前提になっており、常総生協を知らない人が見ても伝わりにくいという声も出ています。

常総生協では広報するためにチラシの作成をして組合員、地域へ発信を主にしていきましたが、活動の取り組みや、生協として方針を打ち出している事、イベント活動予定、報告等をホームページに掲載していく事が必要になります。今まで、外部のSEに依頼して記事の更新などを行ってきました。それには時間と労力とお金がかかってきます。今後生協の方で記事のUPや、情報の発信をしていく事になりました。ホームページのリニューアルを今春をメドに行っていきます。また、インターネット注文ページをリニューアルして使いやすい様にしていきます。

2017年12月15日（金）につくば市の木村農園にて三浦大根の収穫体験をしました。



◆収穫体験報告（商品部 小宮山）

木村さんから大根掘りのポイントを伝授してもらいました。青首大根とは違い下部に沿ってでっぱり太くなっているので、左右に振りすぎると下部が折れてしまいます。三浦大根は重さがあるのでどうしても左右に振りたいところですが、そこは何とか我慢してみんなで「お空へ向かって！」と掛け声で掘りました。収穫した後は、トラックで運ぶ作業。収穫体験は楽しいのですが、実はこのトラックに運んだり梱包するのが一苦労なのです。今収穫やトラックへの積み込み作業は木村さんでもできますが、あとどれくらい続けられるかは分からないと言います。それほど三浦大根は収穫作業が大変だということです。

また、現場に行っても分かったのが抜いた後の大根の

穴の間隔です。一般流通している青首大根の種まきの間隔は20～30センチ。対して三浦大根の間隔は50～60センチとおおよそ倍の広さです。単純計算すると、青首大根の方が2倍効率が良く収量が取れます。それでも何とか「伝統品種を守りたい」という木村さんと常総生協の想いのもと、今年もお届けをすることができます。青首大根、三浦大根の2つを知る木村さん曰く「青首大根は甘みが薄く、三浦大根は甘みが強い」と話します。冬場しか生育が難しい三浦大根の品種だからこそ、寒さでグッと糖度が高まり肉質もちみつ。葉付きでお届けするので、この葉の面積も大きく「大根葉のふりかけ」「お味噌汁の具材」などにも一役買います。ぜひ、来年はたくさんの組合員さん実際に畑に来てもらいたいです。

三浦大根収穫体験に参加された組合員の感想

三浦大根は作付み場所を取る、大きさも青首に勝るが値段は同じくらいなのでお得だと感じました。いただいた三浦大根は米のとぎ汁でゆでて昆布とみりん、酒でにてふろふきにしました。とても甘みがあり幼いころを思い出す味でした。葉の部分もサッと蒸してきざんでいただきました。久々に全身全霊で気合をこめ、腕でゆっくり引き抜きました。大きな大根との出会いは子どもの頃に還ったような喜びでした。同じく黒田五寸人参との対面も。それから、白菜を採る際の包丁の入れ方、スティックブロッコリーのポキッと折れる手ごたえ、長ねぎの伸びている方向に引き抜くコツも体験させていただきました。穏やかな西日を浴び、採れたてのスティック、人参の強い甘さと香りを味わう事もできました。木村さん、小宮山さん、参加した組合員さん、楽しい機会をありがとうございました。

(土浦市：J・Mさん)

参加しようと思ったのは1歳と3歳の子どもがいるので子供たちに良い経験になると考えたから

です。参加してみて大正解でした。三浦大根はその大きさゆえ、普通の青首大根よりかなり畑のスペースを取ってしまうことなど、作るむずかしさを学びました。

三浦大根だけでなく、人参やスティックブロッコリー、白菜、サニーレタス、長ねぎなど様々な野菜も収穫させてもらいました。その場で洗って食べたスティック人参はとても甘く、息子もパクパク食べていました。そして、収穫して数えきれないほどの野菜をお土産にいただいて帰りました。三浦大根の料理は、ちょうど常総生協さんからのレシピを参考にして葉はふりかけに、茎は塩の漬物、そして大根ステーキも大根自体が大きいですのでたくさんの量を作ることができました。柔らかく、優しい味わいがして家族みんなで大満足でした。三浦大根はまずその大きさ、太さに圧倒されました。食べ切れない・・・と考えてしまいがちですが、意外と調理すると一度にあつという間に消費してしまうので心配いりませんでした。ぜひ、三浦大根の美味しさを皆様も味わってください。どうもありがとうございました。

(取手市：K・Hさん)

第71回 脱原発と暮らし見直し委員会 報告

2017年1月12日(金) 常総生協本部組合員室 13時半～16時半 組合員14人参加。

★チーム活動報告

○市町村のセシウム測定データ収集

市民測定所では、茨城県産のレンコンやサツマイモから検出されています。近隣では11月に牛久市でシイタケから検出されました。

○DVD貸出

人気のあるDVDは複数枚用意することにしました。貸し出しの新しいシステムでは組合員さんのご協力をお願いします。準備中です。

★今後の活動

○福島の新シジミチョウの研究をして2015年に亡くなった琉球大学の野原千代さんの活動を紹介するためのパンフレットの原稿を検討しました。

○一部の委員が茨城県原子力オフサイトセンターの見学に行きます。

○日生協主催の福島第一原発廃炉作業視察に2名の組合員が参加することになりました。視察後、委員会で報告をお願いする予定です。

★次回は、2/5(月)13時半～16時(生協本部)の予定です。委員会はどなたでも自由に参加できます。関心のある方はお気軽にお越しください。

2018年2月の予定

●生協基幹運営/地域活動・催し●

【定期開催の催事】

- ・ 毎週木曜日につくば桜運動公園ゴタの丘にて地域コミュニティ活動中。
- ・ ゆるカフェ1月は第4火曜日(20日)に開催します。
- ・ 毎月第1土曜日にじょうそう朝市を開催しています。
- 2/6(火)「私たちのくらしと憲法」
- 2/7(水)脱原発とくらし見直し委員会
- 2/10(土)みそ講習会(柏、我孫子地区)
- 2/17(土)歴史を学ぼう-未来のために
(仮)みそ講習会(利根地区)
- 2/28(水)定例理事会

●提携・協同・連帯企画●

- 2/7-9(水-金)牛久幼稚園みそ作り
- 2/9,10(金、土)生協ネット21 組織担当者会議(常総生協)
- 2/10(金)甲状腺検診 in 土浦
- 2/11(日)甲状腺検診 in 守谷(常総生協本部)
- 2/13、15、16(火、木、金)牛久幼稚園みそ開き
- 2/16、17(金、土)生協ネット21 定例会(八王子労政会館)
- 1/20-23(火-金)荒川沖幼稚園 みそ開き&みそ作り